

受彰者の横顔

大館市に功献された数多い個人や団体の中から、受彰者選衡委員会の数次にわたる詮議の結果、晴れてこの日の受彰となつた個人、団体はつぎのとおりである。(敬称略、順不同)

個人表彰者



地方政界の長老

中田 儀直 (74才)

氏は国会議員、県議会議員および大館町長として、戦後の混乱を処理し、今なお地方政界の長老として、大館市の進展に寄与し、また株式会社大館製作所社長として地方産業の開発に功献している。



市制の生みの親

桜場 文蔵 (78才)

氏は多年大館町長として町勢の発展に尽力され、また幾多の困難を克服して市制施行を実現し、今日の大館市の基礎を確立。市勢の伸展に寄与された。

感謝状

大館商工会議所

市制発足と同時に誕生、相次いだ大火により壊滅的打撃を蒙った商工業の再起と経営指導に尽力し、会議所本来の使命達成に献身している。

大館市連合婦人会

単位婦人会の育成指導と、婦人生活の改善に実をあげ、またその活動を通じて市の各種行事に協力し、殊に第16回国体には卒先協力するなど、社会生活の改善と向上に寄与された。

大館市日赤奉仕団

多年市内の浄化運動を實踐し社会行事等には献身的協力を惜みず、第16回国体をはじめ、各種の社会活動に卒先協力、社会福祉の増進に寄与された。

大館市婦人会

第16回国体では開雇地婦人会として、選手の歓迎、接伴等献身的に協力し、ま



地域農業の先覚者

鎌田 茂治 (74才)

氏は、多年にわたり寒冷地稲作、畑作物の品種改良および安定増収等、農業技術の研究に専念し、卒先農民に普及指導して、地域農業の発展に寄与した。



暗い世の中の灯

荒谷 武三郎 (76才)

氏は、多年司法保護司、民生委員の職に任じ、終始一貫よく人心の善導に献身し、自ら範を示して社会福祉の向上に寄与された。



女子教育に専念

月居 八子 (58才)

氏は、女子教育施設に乏しかった昭和7年、私財を投じて学園を創設し、爾来30年、女子の教導を通じて地域社会に功献された。



た平素その活動を明るく親切な街づくりにむけられ、福祉社会の建設に尽力された。

(写真は左から、日赤奉仕団会長代理高橋みねさん、商工会議所会頭緑川正雄氏、大館市婦会副会長佐々木忍さん、欠席者は連合婦人会長石田よしさん)

記念事業3つ

この日10周年を一層意義あらしめるため3つの記念事業が発表されました。

- ①「大館市民歌」の制定 市民歌の作詞作曲を一般から公募して、明年の市制記念日に発表会を開きたい。
- ②「各戸に記念植樹」 苗木を無償配付して記念植樹を行い、各戸に10周年を永く記念していただく。
- ③「市制10年史」の編纂 市制10年のあゆみを記録にとどめ、初期の大館市を将来に伝える。

成人名簿に載つて いますか

1月15日は成人の日、市では恒例によって成人式を行いますので、12月10日までに成人名簿の原稿をつくります。これは住民登録台帳によってつくりまますので、12月10日以後の転入者はもちろん、その直前の転入者は名簿もれになることが考えられます。また実際には市内に居住しながら住民登録をしていない方もあると思われるので、このような方々はすぐ市教育委員会へご連絡ください。なお成人になれる人は、昭和16年1月16日から17年1月15日までの出生者です。

新入学児の就学前 健康診断日程

昭和37年4月小学校に入学する児童の就学前健康診断が次の日程で実施されますから必ず受診してください。

◇該当者 昭和30年4月2日から、昭和31年4月1日までの出生者。

◇場所 新入児の入学する学校で行う。

学校名	実施月日	実施時間
○杉沢小	12月11日	午後1.00~3.30 (雨天のときは24日二井田小で)
○上川沿小	12月13日	午後1.00~3.30
○雪沢小	12月14日	午後0.30~1.30
○真中小	12月14日	午後1.00~3.30
○城南小	1月10日	午後1.00~3.30
○成章小	1月10日	午前9.00~3.30 (上新, 上町, 中町, 下町, 大滝は午後1.00~3.00とし、それ以外の町内は午前9.00~正午までお出ください。)
○有浦小	1月12日	午後1.00~3.30
○長木小	1月18日	午後1.00~3.30
○二井田小	1月24日	午後1.00~3.30
○川口小	1月25日	午後1.00~3.30
○城西小	1月26日	午後0.30~3.30
○桂城小	1月26日	午後1.00~3.30
○釈迦内小	1月27日	午後1.00~3.30